平成24年度港区総合防災訓練（赤坂会場）を実施します

災害発生時に大切なことは「自分の身は自分で守る」「自分たちのまちは自分たちで守る」ことです。今後発生が懸念される首都直下型地震に備えて、いざというときに一人ひとりが落ち着いて適切な行動ができるように、また、地域で助け合える体制を構築するために総合防災訓練に参加しましょう。

- ●日　時　平成24年11月4日(日)
  午前9時30分～午前11時30分(小雨決行)
- ●会　場　青山小学校(北青山1-1-9)
- ●訓練内容　初期消火訓練、応急救護訓練、起震車体験、
  炊き出し訓練など

※訓練参加者にはもれなく防災グッズを差し上げます。

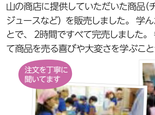
赤坂・青山子ども中高生共育事業

青山小学校で「ミニ青山商店街講座」を実施しました!!

青山カフェOPEN!!

青山小学校で毎年開催されている「青山PTAフェスティバル」の中で、6年生21人を対象にミニ青山商店街講座を実施しました。青山の商店の方に先生になっていただき、商売のお組みとは、物を売るコツ、どうしたら利益が出るのかなど事前に2回の学習を行い、本番を迎えました。

フェスティバル当日は、子どもたちが作ったチラシで集客しながら、青山の商店に提供していただいた商品(チョコレート、パン、大判焼き、お茶、ジュースなど)を販売しました。学んだことを実践して商品を販売したことで、28時間すべて完売しました。また、この講座を通して商品を売る喜びや大変さを学ぶことができました。


注文を丁寧に聞いています

事前学習の様子

*Myタウン*赤坂青山第20号「あの人この人地域のこと 町会・自治会に加入しましょう!」の記事において、一部誤りがありましたので、訂正いたします。関係者および読者の皆様にはお詫び申し上げます。

(誤)赤坂新町五丁目町　⇒　(正)赤坂新町五丁目町会

赤坂青山地域情報誌 第21号

編集：港区赤坂・青山地区タウンミーティング地域情報の発信・交流分科会
発行：港区赤坂地区総合支所協働推進課　発行部数：22,000部

この情報誌についてのご意見等ございましたら、ご一報ください。
赤坂地区総合支所協働推進課
電話：03-5413-2013　FAX：03-5413-2019

R100 再生紙を使用しています

NEW! 子育て INFORMATION 1

みなと子育てサポートハウス あい・ぽーと その1

キッズ交流ガーデン

「あい・ぽーと」内には、生後2か月の赤ちゃんから預かってくれる一時保育「あおば」があります。 核家族でお母さんへの育児の負担も多い中、「理由を問わず、子どもを1時間から1日いっぱい預かってくれる貴重な存在です」と利用者のお母さんは喜んでいました。0歳児には専門のスタッフが、常に一緒に寄り添っています。幼児は遊ぶことで社会性が育つので、たくさんのお友達とふれあうこともできます。

家庭に子育て・家族支援を派遣して、短時間から、相談によっては24時間寄り添うこともできます。 急な用事や病気の時など際要も多く、子育てする上で"安心"という心の支えにもなっています。

土の香りのする広い園庭には、陽の光がサンサンと差し込み、スタップと子どもたちが元気よく鬼ごっこをしていました。お迎えの時、子どもの笑顔で、その時間を充実していた様子がわかりますが、スタップからお子どもの様子を詳細に聞くことができて、離れていた時間も共有できます。

「外苑前駅」から歩いて2分。 青山小学校の前、あおば幼稚園の路地に「あい・ぽーと」は平成15年(2003)9月にオープン。 清潔な明るい施設、約500名の登録スタッフが活躍しています。 大日向雅美(恵泉女学園大学大学院教授)NPO法人あいぽーとステーション代表理事（子育てひろば施設長）の理念のもと、「安心できる良質の保育所を」を実践しています。「子育て支援とはマラソンの伴走者と同じで、いっしょに保護者とお子さんと歩んでいく」という施設長の精神は、ひろば主任の永谷さんをはじめ、スタッフにしっかり受け継がれ、教える、教育するよりも、親子の目線にあわせ、親子に寄り添い、育児を楽しむ工夫が数多くなされている印象を受けました。

永谷さん

「子育てのこの配、不安は一人で抱え込まずにいつでも気軽に連絡をください」と専門の相談員のいるカウンセリングルームも充実していることから、「子育て・家族支援者養成講座」にも入れ、多くの方が講習を受けています。次回、この「子育て・家族支援者養成講座」についてご紹介いたします。

以前は家族が担っていた子育てを、「あい・ぽーと」は地域力を生かし再生しています。 同年齢の横の繋がりに加え、人生の先輩から子育てだけでなく、生きていく力を学ぶことに意味があると思いました。

エントランスの前の部は、子どもたちの手形や足形を使ったタイルが飾られています。

子育てひろば「あい・ぽーと」
南青山2-51-1
TEL 03-5786-3250
Email info@ai-port.jp
HP http://www.ai-port.jp/
●利用するには事前の登録が必要です。
港区在勤の方も可能です。お問い合わせください。

福祉会館からいきいきプラザへ

60才になったら、いきいきプラザに登録を!

世界で未だ経験したことのない少子高齢化社会のトップを走っている日本。4人に1人が65才以上、医療や介護に多額の費用がかかります。自立して制限なく日常生活を送る健康寿命を長くするための施策として、平成23年(2011)4月から、青山、赤坂、青南福祉会館は名称がそれぞれ青山、赤坂、青南いきいきプラザに変更され、運営主体も変わりました。

施設・メニューの例
- 入浴設備
- 囲碁・将棋コーナー
- マージャン
- 手芸
- ダンス
- 体育館
- リラクゼーション器具
- トレーニング器具などを使っての運動
- 調理室
- 和室　など

最近の講座の例
- 男性のための料理教室
- 花を楽しむ教室
- カラオケ教室
- 熱中症予防講座
- パソコン体験講座　など

「小人閑居して不善を為す」という諺がありますが、現在のように楽に楽にと流れている社会だと、意識して自分の生活をしないといつの間にか認知症の入口に立っていることになりかねません。

健康でいきいきした高齢者の生活を送るために「いきいきプラザ」へ行ってみませんか? 多様なニズに対応できるよう様々な施設やメニュー、 そして講座が準備されています。登録すれば、低料金または無料で利用することができます。同年代のパートナーと一緒に続けられる運動や活動、正しい食事の大切さは似た年齢の友人とつくり、グループでやれば継続しやすくなります。

ぜひ、青山、赤坂、青南のいきいきプラザにお問い合わせを!きっと楽しいことが始まります。

囲碁・将棋コーナー

講習室

浴室

高齢者お役立ち情報 NEW! 1

青山いきいきプラザ
南青山2-16-5
TEL 03-3403-2011

赤坂いきいきプラザ
赤坂6-4-8
TEL 03-3583-1207

青南いきいきプラザ
南青山4-10-1
TEL 03-3423-4920

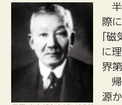
HP http://akasakaarea-ikiikiplaza.com/
●開館時間・休館日は各施設に、お問い合わせください。

青山霊園眺望 ～人と歴史～

第13回 長岡 半太郎(ながおか はんたろう)（1865年～1950年）1種イ12号1側2、3番

土星型原子模型の提唱で世界から注目され、明治後期から昭和にかけて活躍した物理学者長岡半太郎は、慶応元年(1865)に大村藩(現在の長崎県大村市)藩士長岡治三郎の長男として生まれました。一家は明治7年(1874)に上京、半太郎は東京大学予備門を経て東京大学理学部に進学します。

熱いねじ冷静な判断力を備えた若き探求者は、西洋中心の自然科学分野で東洋人が独創性を発揮できるか否か迷いますが、「荘子」などの中国古典に興味深い天地自然の記述を見出し、以後物理学の道を邁進します。


長岡 半太郎(1865-1950)

半太郎は、ニッケルや鉄が磁気を帯びる際にねじりを加えると磁化の性質が変化する「磁気ひずみ」の研究で、明治26年(1893)に理学博士となり、同年ドイツへ留学して世界第一線の学者たちの中で研鑽を積みます。

帰国後、当時話題となっていた「磁場の光源から出る光線は何本かに分かれる」現象の原子論的研究に取り組んだ博士は、土星の輪にヒントを得、陽電荷をもった中央の原子核の周囲を、陰電荷に帯電した多くの電子が回っているという「長岡原子模型」を考案。明治37年(1904)に発表し世界の注目を集めました。これは今日知られる原子モデルの礎となる実に画期的な提案であり、他にも多彩な領域で黎明期の日本の物理学を牽引しました。

博士は東京帝国大学教授として多くの研究者を指導する一方、理化学研究所でも研究を続け、東大定年後、大阪帝国大学の初代総長、帝国学士院院長など要職を歴任しました。昭和12年(1937)には初代文化勲章を受章、ケンブリッジ大学の名誉理学博士も与えられました。

鋭い洞察眼で他者に厳しく接した博士は「雷おやじ」と称されましたが、その目はつねに物理学の最新情勢を追い、昭和24年(1949)にの中間子理論で日本人初のノーベル賞を受賞した湯川秀樹博士を、早期からノーベル委員会に推薦していました。また、規則正しい生活を心がけ、体操や水泳を好む一面もあり、雅号の"楽水"は「何より水に潜ることを楽しみに」した博士の人間味を感じさせます。

情熱と活力に溢れた心身で自然の真理を探求し続けた博士は、昭和25年(1950)、脳出血のため静かに永眠しました。 書斎には地震学書が開かれていました。

楽水の雅号による書。
「柏を重る勿れ」は作った人の精神を込みとうず形だけまねるな、の意

(写真提供：大阪大学理学部)

Hello! NEW! 外国人から見た赤坂・青山 Nice One! 第1回

デービッド・パーマーさん

このコーナーでは、赤坂・青山に在住もしくは在勤している外国人の方への街の魅力について伺います。

初回はデービッド・パーマー(David Parmer)さん(68歳)にお会いしてお聞きしました。 パーマーさんはアメリカ・ペンシルベニア州フィラデルフィア出身で、 現在ニュープレイターとフリーのライターのお仕事をされています。北海道出身の奥さま、裕子さんと青山近辺に35年以上お住まいです。

Q：初来日はいつでしょうか?
「1970年代のオイルショックがあった時で27歳の頃です。 最初は軍に所属していましたが、 その後、日本の文化や歴史に興味があり再度日本を訪れました。

Q：赤坂・青山で生活や仕事をしてみて、便利だなと思った点は何かありますか?
「東京には多くの地区があり、それぞれ地区の特色があります。赤坂・青山地区はモダンですが、伝統や流行を取り入れ、散歩、買い物、 食事、 ただブラブラするのも楽しい場所です。 青山通りや表参道などの広い通りは、 1年中特別な感じにさせてくれます。」

Q：赤坂・青山のどんなところが魅力ですか?
「毎回新しい発見がある青山通りから続く神宮前周辺を歩くのが好きです。 神宮前だけの写真集を出版したいなと考えています。 原宿でのファッションや通りの様子も写真に撮っています。 私の作品を下のリンクで見ることができます。」
http://www.flickr.com/photos/tokyodave66/

Q：生活をしているうえで、不便なことは何かありますか?
「道の脇に、 人々が座り休憩できるベンチや休憩所がもっとあれば良いと思います。 青山一丁目交差点の青山ツインビルのオープンで後ろに新しい大きなマンションがあります。マンションの周りには人々が座ってランチを食べられる場所があります。 このような場所がたくさんあると嬉しいですね。」

Q：赤坂・青山でお気に入りの場所はありますか?
「オープンカフェでよくコーヒーを飲みます。 表参道沿いに座って人々を見るのがいつも楽しいです。」

Q：日本で生活して何かおもしろいエピソードはありますか。
「伊豆大島へ行った時ボートに船酔い用のシンクがあったのですが、よくわからずそこで用を足してしまいました。」

Q：これからの目標(人生の目標)は?
「中高年になってからの目標は、できる限り楽しく健康でアクティブな生活を送ることです。今後も長く社会に貢献したいですね。そのために運動をしてペジタリアン料理を食べ、定期的にカイロプラクティックと医療を受診しています。ご質問がありましたら赤坂地区総合支所までご連絡下さい。」

赤坂の居酒屋にて。
デービッドさんと奥さま
(1988年当時)

あの人 この人 地域のこと

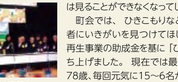
町会・自治会に加入しましょう!

●お問い合わせ／協働推進課 協働推進係　電話：03-5413-7272

地域で活躍している町会・自治会活動を紹介します

赤坂 赤坂福吉町会 …互いに思いやる精神が受け継がれるまち

福吉町は、明治5年(1872)に福岡藩の「福」と熊本人吉藩の「吉」からとって名付けられ、とても縁起の良い町名として知られています。 住居表示が変更されるまで、 福岡藩邸地は一番地、 人吉藩の邸地は二番地となっており、当時の郵便屋さんは配達に苦労したという逸話もあります。 過去には多くの芸者さんがおり、道を行く華やかな姿に心が躍りました。しかし、時代の変化とともに街は姿を変え、芸者さんの姿は少なくなり、隅田川の花火を観ることができた街並みも、 高層ビルの乱立により今では見ることができなくなってしまいました。


ハンドベル発表会

町会では、 ひきこもりなど外に出ない高齢者にいきがいを見つけてほしいと東京都地域再生事業の助成金を頂に「ひまわりの会」を立ち上げました。 現在では最高齢94歳、 平均78歳、毎回元気に15～6名が参加しています。

赤坂福吉町会は、 高齢化が進み単身者も多いことから、 日ごろから互いに声をかけあいましょうと呼びかけています。民生委員の方を中心に有志で、高齢者同士のふれあいの場「ひまわりの会」を立ち上げ、 町会を全面的に支援しています。ハンドベルや様々な催しを通して、 高齢者同士のつながりもできました。みなさんが、町会事務所までがんばってひとりで歩いて来てくれ、明るく元気になったとが何よりもうれしいです。 赤坂福吉町会では、 各町会員が責任を持って動いてくれます。そのおかげで町会の結束は固く、また人材に恵まれ町会の運営もうまく運んでいます。

赤坂福吉町会は、 設立60周年記念行事を企画しています。みんなでお祝いをして、さらに縁起のよい町会として活動していきたいと考えております。

赤坂福吉町会　辻 美良 会長　談

赤坂 赤坂新一町会 …絆を大切にしたまちづくり

活気ある氷川祭の様子

赤坂新一町会は、青山通りの南側に位置し、赤坂一丁目通りと赤坂みすじ通りに挟まれた場所に位置しています。

かつては赤坂新一丁目を町会域とした赤坂新町一丁目町会の名称でしたが、 昭和54年(1979)から、 現在の赤坂新一町会となりました。 明治時代、 当時の赤坂新町一丁目は繁華の商店街となり、近隣の需要をみたす小売商店が日用食料品を扱い、戦災を受けた後も旧態を変えず復興し現在に至っています。

赤坂で行われるお祭りでは、 役員や担ぎ手不足でお神輿の渡行を断念する町会がある中で、赤坂新一町会では負責任に力が充合わせてお神輿を担ぎ、祭礼を実行しています。 加えて、 日頃の地域清掃や夜間パトロール活動の参加により、町会員同士の連携をさらに深める活動を行っています。

若い世代の町会活動への参加が少なくなる中で、 赤坂新一町会は世代交代がスムーズに行われ、 役員は現役で働いている方が大半を占めています。そのため、 組織の会合にはなかなか参加することができませんが、 月1回夜間に役員会を開催し、様々な町会活動や課題について話し合っています。 オフィスビルが増え、 居住者が減っていく都心特有の課題を抱え、 企業の人たちにどうしたら町会活動に参加してもらえるのか、 日々アイデアを模索中です。

こうした危機感を持ちながらも、 町会員大の行事である祭りには、たくさんの企業の社員、 若手の人も参加し、 活気に満ち溢れます。 昨年の水川神社の祭礼では、 5年ぶりに修復した神輿をみんなで担いで、 まち全体を盛り上げました。今後も会員同士のつながりを大切に、いざという時にお互いに助け合えるまちづくりに取り組んでいきたいと思います。

赤坂新一町会　野田 和夫 会長　談

赤坂消防署からのお知らせ

平成24年11月9日(金)から15日(木)まで 秋の火災予防運動を実施します

火災から尊い命と貴重な財産を守ることを目的に、全国で消防演習や講演会などの行事が行われます。赤坂消防署では、火災予防運動期間中に「防火のつどい」を次のとおり実施します。

平成24年度全国火災予防週間 守りたい、みんなの笑顔
春季・秋季 火災予防運動
ポスター
佐藤 晴美さん

- ●日　時　平成24年11月14日(水) 午後2時から
- ●場　所　赤坂区民センター3階(赤坂コミュニティ(からざ)
  (港区赤坂4-18-13)
- ●第一部　午後2時から火災予防功労者表彰式
- ●第二部　午後2時50分から防火防災講演会
- ●講演者　東京大学地震研究所助教 大木聖子(おおきせいこ)先生

11月9日は119番の日です

119番の通報は、落ちついて正しく伝えましょう

いざという時に備えて、電話のそばに「住所、建物、事業所名、目標となる建物、電話番号」を記入したメモなどを準備し、正しく通報しましょう。

火災の場合の通報の仕方(例)
- ① 火事ですか？救急ですか？
  → 火事です。
- ② そこは、何区(市)、何町、何丁目、何番、何号ですか？
  → 港区・町・丁目・番・号です。
- ③ 何が燃えていますか？
  → (例) 居間のカーテンが燃えています。
  (何が燃えているか具体的に伝えてください)

救急の場合の通報の仕方(例)
- ① 火事ですか、救急ですか。
  → 救急です。
- ② そこは、何区(市)、何町、何丁目、何番、何号ですか？
  → 港区・町・丁目・番・号、○○マンション○号室です。
- ③ どうしましたか。
  → (例) 父が突然倒れて、意識がありません。
  (誰が、どうしたのかを伝えてください)
- ④ 名前と電話番号を教えてください。
  → ○○○です。
  電話番号は○○○○-○○○○です。
  (以後の問合せのために聞く場合があります)

病院へ行く？　救急車を呼ぶ？　急な病気やけがで困ったら
東京都 救急受診ガイド
東京都福祉サービス情報サイト
携帯電話版　スマートフォン版
♪ 急ぎ(プッシュ)#8000 ♪ 東京消防庁救急相談センター ☎03-5462-4119

赤坂消防署ホームページ
http://www.tfd.metro.tokyo.jp/ho-akasaka
●お問い合わせ／赤坂消防署　電話：03-3478-0119

赤坂警察署からのお知らせ

振り込め詐欺犯人からの電話、急増中!

こうした内容の電話に要注意!振り込め詐欺犯人からの電話です!

- ●公的機関の者を名乗って、「医療費の還付金があります」「手続きすればお金が入ります」と電話を掛けてくる。
  相手はまず「ATMに行ってこちらの指示に従って操作をして下さい」と言ってきます。ATMでの還付金手続きは絶対にありません!
- ●自宅に業者から未公開株や投資名目の書面が届いたり、ギャンブルで絶対に儲けることが出来る必勝法があると、言って投資話や儲け話を持ちかけてくる。
  このような振り込め詐欺に類似した詐欺事案が急増中です。犯人は、偽の窓口、ホームページを用意するなど巧妙な手段で騙してきますので、安易に信じることなく勧誘に乗らないようお気をつけ下さい。

振り込め詐欺の被害を防止するため、警察では次の取り組みを実施しております。

- ●高齢者被害防止女性アドバイザーによる自宅訪問活動
  地域にお住まいの高齢者の方を対象に、警察庁が養託した女性アドバイザーがご自宅まで赴き、振り込め詐欺をはじめ各種犯罪の被害防止に向けた防犯指導やアドバイスを実施しています。
- ●振り込め詐欺被害防止に向けた架電情報の実施
  振り込め詐欺の犯人から電話が集中的に掛かって来ている地域に対して、警視庁が委託した特殊（振り込め）詐欺被害防止対策電話センター(0120-110-068)が、振り込め詐欺の注意喚起の架電を実施しています。

●お問い合わせ／赤坂警察署　電話：03-3475-0110(内線2612)

第21号
平成24年10月9日発行

MYタウン

赤坂 AKASAKA 青山 AOYAMA

地域の人がつくる 地域情報誌

「MYタウン赤坂青山」は、地域の人が自ら企画・取材し、編集する地域情報誌です
赤坂青山の魅力で魅力ある情報の発信を目指します

龍泉寺住職 加藤明康様 筆

赤坂、青山の「お寺」を特集したい！
歴代の編集委員たちの悲願がやっと叶い
第21号で初の「古刹を愉しむ 寺」特集が実現しました。
古刹というからには歴史をじっくり語りたい。
いやいや、地域コミュニティとしての顔を紹介しよう。
編集委員の数だけ興味の数があり
いきおい多彩で盛りだくさんな内容となりました。
取材日程の都合等により今回は登場していただけなかった
お寺もあり、遠くない日に続編があるかもしれません。
まずはこの「MYタウン赤坂青山」を片手に、お近くの
あるいは、あなたの興味の琴線にふれた「お寺へ行こう」

伝統的な様式の山門と近代的な本堂とのコントラスト

ご住職の大渕弘道さん

崑崙山 玉窓寺（ぎょくそうじ）

所 南青山2-7-13　TEL 03-3401-0227

母でもある青山忠成の内室の志願で、忠成の下屋敷内に位置所玉窓寺が創建されたのが慶長6年（1601）。以来410余年の歴史を有する古刹です。その後、徳川御三家の紀州家との深い関係から、天和2年(1682)、玉窓寺は紀州家の屋敷境の地に移転しました。往時は七堂伽藍を有する修行、学問寺として役割を担っていました。明治12年（1879）敷地が御所の用地とされるにあたり、青山の地に結ばれ、戦災直前まで壮大な伽藍を有する寺容を保ちましたが、戦災により、堂宇一物も尚さずに灰燼に帰しました。

昭和24年（1949）及び48年（1973）に再建計画が本格化し、広大な敷地を売却し、伝統ある仏教様式の美しさと耐震・耐火性の調活・美麗な調和ある本堂伽藍・庫裡を有する寺容を再現し現在に至っています。南青山二丁目の閑静な住宅地にあり、本堂は近代的ですが、往時の面影を残した山門が残っています。山門前のゆとりある広場には、港区保護樹木「さくら」の大古木が、点晴画竜よろしく迎えてくれます。ちなみに、南青山にある梅窓院は、寛永20年（1643）に死去した忠成の子息・幸成を開基とし、幸成の法号である「梅窓院香雲浄薫大禅定門」から名をとったお寺です。

南命山 善光寺（なんめいさん）

所 北青山3-5-17
TEL 03-3401-3915

青山善光寺が、「牛に引かれて善光寺参り」で有名な信州善光寺の兼帯所（仏弟所）として、青山の地に立ったのは、元禄16年（1703）のこと。信州への参詣が難しい老人や女性のために、慶長6年（1601）当時は江戸の谷中に建立された尼寺で、ご本尊に一光三尊仏をお祀りしています。

毎朝夕6時、青山の住民には耳慣れた「時の鐘」が鳴り響きます。表参道駅から徒歩1分の好立地にある善光寺はラジオ体操や保育園児の散歩コースなど憩いの場。境内にある「人力車発祥」「高野長英」の碑などの史跡めぐりを楽しんでいます。

ご住職は「周りはファッションの街だけど、通りから1本入ると、ほっとできる場所にと語ります。

夏の夜には、盆踊りで盛り上がります。「納涼盆踊り」（青山表参道商店会主催）には、子どもから老人まで含めた近隣住民、サラリーマン、外国人など、表参道らしい多彩な顔触れが集います。

なお、あまり知られていませんが、「成増めぐり」も可能です。「人生はいつ何が起こるか分からない。閻魔の中で「南無阿弥陀仏」と唱え、歩みを進めながら感じることは、人生そのものではないでしょうか」と、ご住職。月に2回公開しているので、チャレンジしてみては。

ご住職の川名観恵さん

ファッションの街・表参道に鳴り響く「時の鐘」

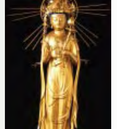
「青山の観音さま」はお洒落で美形

長青山官樹寺 梅窓院（ばいそういん）

所 南青山2-26-38　TEL 03-3404-8447
http://www.baisouin.or.jp/

江戸時代から「青山の地で「青山の観音さま」と慕われてきた梅窓院。観音さまの正式名は、「泰平観世音菩薩」といい、身の丈三尺（約90㎝）程のスラリとした美しいお姿です。伝えによると、鑑真和尚により唐からもたらされ、源氏の急将仏となって奥州を泰平にし、やがて南部から奥入れした姫君ともに青山家にやってきたといわれています。

梅窓院は今から370年前（寛永20年）、徳川家康の家臣だった青山家の菩提寺として創建。「いわばプライベート寺院ですから、当初は青山家のお殿様や家臣だけのお墓でしたが、40年後あたりから徐々に町人、商人のお墓を受け入れていたようです」（僧侶で広報部の川添さん）。



泰平観世音菩薩。洗練された胸のジュエリーにも注目。

青山 海蔵寺（かいぞうじ）

所 北青山2-12-29
TEL 03-3408-4865

函僧卓峰（1652-1714）により本所牛島に結ばれた庵を起源とし、当初は海蔵庵と称していました。その後、鉄眼禅師（1630-1682）が江戸における活動拠点として譲り受け、彦根藩主であった井伊家の恵女庵尼（第二代井伊直泰の長女）とその母の支援を受けて開山。延宝8年（1680）、現在地の青山へ移転しました。

延享2年（1712）に徳川家綱（本山万福寺開基）の33回忌追善供養にあたって寺号を許され、海蔵寺となりました。その後、本堂、天王殿、毘沙門天、開山堂、鎮守社（稲荷明神）、鐘楼などが建立され、京極家（旗本）の菩提寺となったこともあり、江戸名所図絵にも収録されるほどの名刹になりました。しかしながら、幕末にかけて武家の離散により荒廃が進み、さらには昭和20年（1945）5月の空襲でそのほとんどが灰燼に帰してしまいました。

そんな状況にもかかわらず、古い墓石の数々とともに幾つかの句碑が焼失を免れ、現在も参道脇に見ることができます。

ご住職の海野和之さん

朱塗りの門扉に掲げられた「葵」の紋

信庵山 龍泉寺（りゅうせんじ）

所 南青山2-8-25
TEL 03-3401-2535

寛永元年（1624）草創。開基は御三家筆頭、尾張徳川家の初代義直公（1600-1650）。開山源誉随流上人が義直公より江戸城赤坂門外一ツ木（現在の赤坂不動尊の近く）に土地をいただき、龍泉寺を開創しました。龍泉寺に祀られているのは、開基義直公が生れる以前に21歳で他界した(1579)、長兄岡崎三郎信康公です。そのご縁で朱塗りの門扉には葵の紋があります。

明治19年(1886)に、赤坂表町から出火した大火で焼失し、明治20年（1887）、香響芳傳上人が南青山の現在地に龍泉寺を移転しました。

山門には信康公の位牌所である事を示す「信康山、本堂には、阿弥陀如来の御座処を示す、「無量寿殿」という文字が掲げられています。

江戸名所図絵に収録された名刹

● 2012年秋のイベント ●

10/20(土)
文化講演会　「邸上瀧 凌霄隊」

11/25(日)
M・ファン・デン・フック
ピアノリサイタル「音の風景♪」

祖師堂ホール

夏来ても只ひとつ葉の一葉哉
〜はせお(松尾芭蕉)：
文化14年(1817)洞雲建立（句碑）

燒鳥のしらぬ花あり秋のそら
〜はせお(松尾芭蕉)：年代不詳

身を捨てて登る末あり高灯籠
〜平砂(関花林平砂)：年代不詳

なお、現在の山門と本堂・庫裡は平成44年（1992）4月に再建されたものです。

大都会のど真ん中にひっそりと佇む

速栄山 持法寺（じほうじ）

所 北青山2-12-8　TEL 03-3408-3240

魚屋「一心太助」とともに「天下のご意見番」としてテレビ等で皆様よくご存知の"大久保彦左衛門"。その大久保彦左衛門忠教の菩提寺、芝已金立行寺の二世日祐が大久保平左衛門忠職（忠教二男）を開基標家とし、広く有縁の人々から浄財寄進を得て寛文12年（1672）に建立されました。

その後、大久保家に続いて旗本中の名家、坂本・三枝・久松等の諸家が直檀あるいは縁檀となり、また仙石越前守の母君・仙海院殿の墓所となり、芸州(広島)浅野候の準菩提寺ともなりました。

昭和20年(1945)の東京大空襲により、本堂・庫裡をはじめ、そのほとんどを消失しましたが、順次復興再建され、現代に至っております。

大都市のど真ん中にありながら、ひっそりと介むむ持法寺。その墓所には「山縣殉」や「黒い羽」といった数々の名作を書かれ、昭和41年（1966）に文化勲章を受賞された井伊直二さんが眠っています。また、現在活躍中の著名人で、すでにここにご自身のお墓を作られている方がいらっしゃるのを知り、ちょっとビックリしました。

なお、毎月9日は檀家であるなしにかかわらず、どなたでも参加できる「やさしい法話」教室が開かれていますので、興味のある方は聴いてみてはいかがでしょうか？

寿老人像

ご住職の布施義孝さん

赤坂の街に愛される「六地蔵さん」

平河山 浄土寺（じょうどじ）

所 赤坂4-3-5
TEL 03-3583-3630

「人間だけでなく「六道」という六つの世界を救って下さるお地蔵様は、しばしば広の世と、別の世界との境に安置されますたとえば、墓地の入り口や、また村を災厄から守るため、村はずれに立っておられます」と温かい お人柄のご住職。

柄の平河山浄土寺ご住職の阿川正賞さんの話を伺いました。

「子育て地蔵」、「身代わり地蔵」など、赤いおだれかけをしたお地蔵様は、現代でも身近な存在として人々の心の安らぎとなっています。

「六地蔵さん」として地域に親しまれている浄土寺は、歴史は古く、文亀三年(1503)に開創されたと言われています。東京大空襲の焼夷弾の御本堂直撃で、火の回るや、機転で御本尊様を池にお入れし、頭部と手をお救いすることができました。今も大切に御本堂でお祀りされておりますが、もし空襲にあうことなく全身像がおれば、鎌倉時代のものとして貴重な文化財でした。

歌舞伎役者二代目市川猿之助さんから譲り受けた中国の明代のものと思われる「寿老人像」は、修復後、大切に本堂に保管されています。七福神の一人の「寿老人」は長寿の福神様で、長い頭に長い髭、鮮やかな朱色で、左手に桃のような果物をもち、右手に杖を握り、穏やかな顔で、立ち姿は約1m の大陸の大らかさと優雅さを兼ねそなえた貴重な文化財です。1600年代初め、中国で作られたもので、特別な場合を除いて、現在は非公開です。

子どもの情操教育にも貢献され、20年間「お地蔵様の対相園」として、元気な声が境内に響いています。この対相園で育った子どもたちが現在は、地域の担い手となり赤坂を盛り立て活躍しています。かつては毎月1と6の日は縁日が出て、一ツ木通りは大変賑わいました。今でもその華やかさは40周年を迎えた7月の盆踊りとして続いています。

「いつでも誰でも手を合わせ、お参りに来てください」と、地域の人たちに支えられ、いっしょに歩んでいるお寺です」とご住職のお話は、お寺と地域を愛する気持ちに溢れています。

浄土寺は、港区指定文化財の銅造地蔵菩薩坐像など、多くの文化財保護に尽力され、地域のコミュニケーションの場として赤坂のシンボルとなっています。

ご住職の阿川正賞さん

赤坂の地域を護る！

赤坂不動尊厳徳寺（あかさかふどうそんいとくじ）

所 赤坂4-1-10
TEL 03-3583-1128

江戸・明治火災、関東大震災、東京大空襲等の幾たびかの災難から赤坂不動尊厳徳寺は奇跡的に守られました。

「歴史は古く延暦24年（805）、伝教大師最澄が唐より帰国途中に暴風雨に遭遇し、御自作の不動明王を海に沈めて祈願し、無事帰国できた後、漁夫が海中からその不動明王をお救いし、大切にお祀りしました。源頼義が戦勝祈願し、下総米沢に御尊像をお迎えし、文永11年(1274)、執権北条時宗も文永の役で戦勝祈願をしました。慶長5年(1600)、住僧良台は武蔵一絵（ツツ木）に寺を移転、瀧池を一望できるので、池見山遠那院とし、紀州徳川家の祈願寺となり、紀州家幸納の厨子や仏具などが数多くあります。そしてその威徳を尊び、智勇山威徳寺と呼ばれ、広く信仰されています」と貴重なお話を、優しい温かい お人柄のご住職・飯島祐宣さんから伺えました。

一見恐ろしく、憤怒の形相の不動明王は、実は人々を救済する慈悲の表れ。人間が持つ欲望、迷いを断ち切ってくれるというありがたい仏様をお祀りしている赤坂不動尊威徳寺は、一ツ木通りの賑やかさから想像できないほど、静かで神秘的な空気に満たされています。

2月3日の一ツ木通りでの節分会は大勢の人が集まり賑わいます。大祭や初詣には、人々のために、厄除け、開運長寿、家内安全、無病息災、商売繁盛、交通安全などをお祈りしてください、赤坂の地域を護り、赤坂の歴史の中心的な存在です。

これからも、地域のために一層尽力され、益々活気が出て、赤い提灯で有名な、赤坂に愛される「赤坂不動尊」になれると思いました。

赤坂で除夜の鐘を

佛智山 圓通寺（ぶちさん えんつうじ）

所 赤坂5-2-39　TEL 03-3583-4024

寛永2年(1625、江戸幕府は三代将軍家光)、三分坂に創設され、後の元禄8年(1695)頃焼、現在の地に移転されました。境内にある鐘は千二支の文字を冠した「十二支の鐘」として著書にも記された著名な鐘で、江戸の時報、"時の鐘"として有名。毎年暮れの12月31日、除夜の鐘は参拝者が無料で打つことができます。

また、堀之内妙法寺・神楽坂圓福寺、そして圓通寺と江戸三相鈴めぐりができ、3つのお寺をめぐりお札が完成します。除夜の鐘をついて、3カ所のお寺をめぐる、来年は良い年になります。温和でやさしいご住職の中里勝禮さんが笑顔でお迎えいただきます。

●除夜の鐘　12月31日
夜11:40頃　境内集合

歴史散策にどうぞ！

ご住職の中里勝禮さん

咲柳山 報土寺（ほうどじ）

所 赤坂7-6-20
TEL 03-3583-5401

三分坂の急勾配に沿って、江戸の寺院の姿を今に伝える、港区の文化財「築地塀（練塀）」が美しい報土寺があります。

慶長19年(1614)、越前朝倉義景の末裔・永受法師により創建され、400年余の歴史があり、江戸時代の相撲取と関雷電為右衛門の墓、寛政時代の錦絵、番付表、松平不昧公から授かった手玉石等の寺宝や、雷電のつり鐘事件と現在の鐘（供出の鐘）が戻ってきた時の逸話もあります。江戸時代の儒者・井部香山、明治時代の日本画家・野村文挙、ジャーナリストの先駆者の一人ともいえる大正時代の三宅雪嶺のお墓もあります。

江戸時代の始まりから、仏教が檀家制度を取り始め、今日に至っています。仏教について再考しようと思わせる歴史の流れを感じさせるものがあります。

供出の鐘

築地塀（ついじべい）

隣り合う姿はまるで四兄弟！

静龍山清浄楽院 法泉寺・経田山 正福寺・方席山 常圓寺・浄華山 林誓寺（りゅうせいじ）

陽泉寺から少し入って行くと、4つのお寺が隣り合う場ちに出ます。法泉寺、正福寺、常圓寺、林誓寺は、同じ宗派のお寺で、お墓も1カ所にまとまっています。

江戸時代、城下町建設計画により、寺社は外堀周辺に移転させられます。386年前、慶初に、ここに移ってきたのは法泉寺。その後境内に、正福寺、林誓寺、常圓寺ができました。

法泉寺　所 赤坂1-11-3　TEL 03-3583-2473

いずれのお寺も地域の人たちとのつながりを大切にしてきました。今は近くにあるアメリカ大使館の24時間体制警備で、辺りは静けさがあふれています。

正福寺　所 赤坂1-11-3　TEL 03-3583-1487

正福寺ご住職　英法快さん
「仏法を学ぶ会」を毎月開催しています。気軽にお問い合わせください。

常圓寺　浅尾昌英さん
精進料理教室「赤坂寺魔（てらん）」を開いています。仏教に親しんでください。

林誓寺ご住職　森顕弘さん
住職になって30年経ちます。檀家さんとの結びつきは強いのですが…。

春になると境内の桜が満開に！

常圓寺　所 赤坂1-11-4　TEL 03-3583-0896

林誓寺　所 赤坂1-11-3　TEL 03-3583-7679